

# Taka Gikai

多可町議会だより  
2016年(平成28年)2月1日 第41号



## 12月定例会

- ・空き家の放置はあきません ▶2
- ・県内の町では初めて手話言語条例を制定 ▶4
- ・こんなんでない これどうなってるの 8人が一般質問 ▶8
- ・「カブキッズたか」ここにあり ▶20

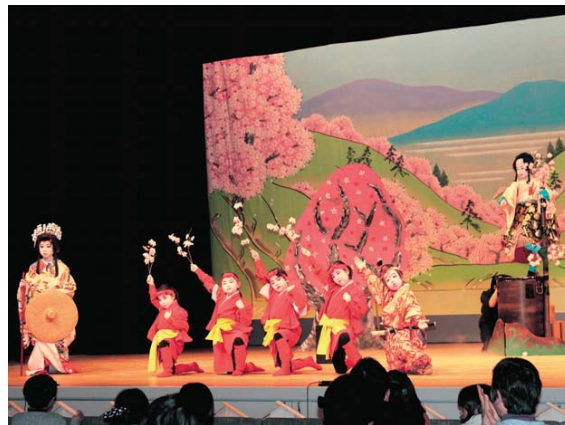
発行/多可町議会 編集/議会広報編集特別委員会  
兵庫県多可郡多可町中区中村町123 TEL/0795-32-4775 FAX/0795-32-4969  
多可町議会ホームページ/ <http://www.town.taka.lg.jp/gikai/>

写真: 目指せオリンピック  
真道館初稽古

## 「カブキッズたか」ここにあり

多可町の大切な伝統芸能である「播州歌舞伎」を演じる「カブキッズたか」の若き役者たちにお話を聞きました。

メンバーは、学年を聞いてびっくり。園児1人、1年生が2人。そして2年生・3年生・4年生・5年生が各1人の総勢7人で大人顔負けの活動をしています。



目指せ團十郎

「カブキッズたか」に入った理由は

Aさん 歌舞伎をやろうと声をかけてもらったので入りました。

Bさん お母さんに歌舞伎を見せたいと思って始めました。

Cさん お母さんがここで働いていて、歌舞伎を知って、「やりたい」と言ったら「良いよ」と

Dさん ママが歌舞伎に「入り」って言ったので入りました。

困ったことは  
ありましたか

Cさん 本番が近くなるのに台詞が覚えられなくて大変でした。

Eさん 台詞が変わったので難しかったです。

Dさん 舞台に出た時、緊張しました。ここに立

ては良いのか、どこへ動けば良いのか分かりにくく難しかったです。

Bさん 役柄が、家来から台詞の多い藤太に変わったので大変でした。

子ども芸能祭はどうでしたか

Cさん 一番上手に踊れて良かったです。

Bさん 本番はドキドキしたけれど、最高のものができて良かったです。

DさんEさん 本番はとても緊張したけど、最後までできて良かったです。

子ども芸能祭を終えて  
Fさん ずっと教えてくれてありがとうございます。

6月から子ども芸能祭に向けて「義経千本桜」を練習。さすが、舞台上に立って堂々と演じきった子どもたち。きらきら輝く顔で答えてくれました。初めての子は5人。中には3年目という子も。最後に「来年も演じたいですか」と聞くと、元気に「はい」と手が拳がりました。

伝統芸能を受け継いでくれる子どもたちの未来に、明るいものを感じました。

## 編集後記

寒中お見舞い申し上げます。申年がスタートしてはや1カ月が過ぎました。

議会広報編集特別委員に新メンバーを迎え、新しい構成メンバーで41号を作成しました。

専門用語の多い議会ですが、「少しでも分かりやすく」をモットーに、今後も頑張って作り上げていきたいと思っています。暖冬とは言っても冬です。インフルエンザや風邪などに十分ご注意ください。(廣畑)



多可町議会だより No.41

# 空き家の放置は あきません!

## 多可町空家等対策の推進に関する条例 前文

多可町は四季折々の美しさを持つ自然豊かな地域であり、私たち住民はその風土と調和した住まいの中で心豊かに暮らしてきました。

しかし、昨今の社会状況を鑑みると、高齢化、少子化、過疎化が進む中で、住む人もなく、管理されない住宅が年々増加し、住民の生活環境に悪影響を及ぼす事例が出てきています。

空家等の管理についての第一義的責任は所有者等にあることはいうまでもありませんが、適正な管理が行われていない空家が社会問題化しているのが現状です。

こうした状況を踏まえて、地域住民の生活環境の保全を図り、あわせて空家等の活用を促進することを目的に、空家等対策の推進に関する特別措置法（平成26年法律第127号）が制定され、住民の生命、身体又は財産を保護するために、法の許す範囲で個人の財産に対し一定の制約を加えることが可能になりました。

多可町は、自然と地域産業を活かし、地域住民の生活環境の保全を図り、あわせて空家等の活用を促進するため、全ての住民が一体となって、地域の力で空家等対策に取り組み、活力のあるまちをつくるため、この条例を制定します。

## 住民の意識改革が大切 空家家を若者に提供し、

らうだけでなく、町外から若者にどんどん来てもらわなければなりません。しかし、それら若者の「住居」となる家屋が少ないのもまた事実です。町が取り組んでいる「空き家バンク」への登録はわずかに3件。市場にて有効に活用されている「空き家」もごくわずかです。

若者定住に成功している先進地でも、初めは所有者が「年に一度お盆の頃に帰郷した時の宿として活用している」「物置として使用している。」などと言って、「空き家」を「空き家」として認めようとはしなかったとのこと。じっくり話を聞けば、「我が家を見ず知らずの人に提供し、周辺の住民に迷惑をかけては申し訳ない。」という思いが根底にあることが

分かり、町をあげて住民の意識改革から始めたことが、空き家を無くし若者の定住増加につながっていました。この度制定した「空家条例」を使って、「空き家」で町が活性化するという議会としても今後とも検討を重ねていきます。

## 賛成討論

### 空き家解決は 関係者の総力で

清水 俊博

「隣の空き家が大変危険。適切な対策はないのか」そんな地域の課題に応えるために議会で1年6カ月検討してきた条例です。特色は、所有者などの責任を明確にしている点。今後は条例の趣旨を全住民に周知徹底し理解と協力を得るのが重要。

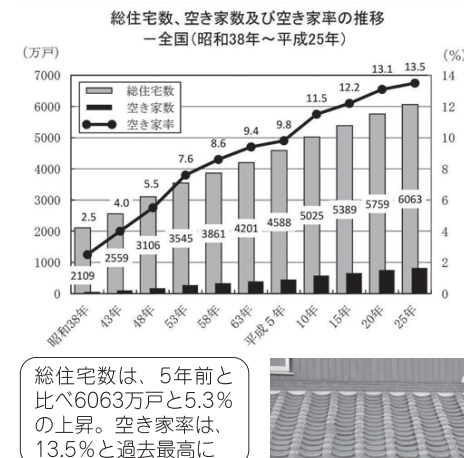
多可町空家等対策の推進に関する条例（空家条例）を全員一致で可決しました。平成28年4月1日より施行されます。

**増加する空き家**

今全国では、増加する空き家が問題になっていきます。放置された空き家は、近隣の住環境を悪化させるだけでなく、治安の悪化にもつながります。全国での空き家件数は、総務省の調査によると平成25年には820万戸にもなっています。

町内にも平成27年8月現在で358件に及ぶ空き家が確認されています。また、議会での調査では、すでに「危険」な空き家も数件確認しています。議会では、これまで各地の「空き家対策」も調査してきました。

先進地では、「危険空き家」の撤去に対してそ



**空き家を若者定住に活用すべきでは**

多可町は、このまま放置すれば10年後には高齢化率が約40%になります。若者の町外流出を抑え、積極的にUターンしても



## 空家等対策の推進に関する条例を制定

平成27年12月3日から25日の23日間の日程で第67回定例会を開催しました。この定例会には、手話言語条例、空家条例の制定を含む16件の条例案、3件の補正予算案や議会役員改選などの議案が提案されました。慎重に審査した結果、すべて原案のとおり可決しました。



県下の他の町に先駆けて、手話言語条例を制定しました。施行日は平成28年1月1日。町では、早速この手話言語条例を実効性のあるものにするために、手話通訳者を探しています。

議会では、平成26年9月定例会で「手話言語法の制定を求める請願」を受けて「手話言語法の制定を求める意見書」を国に提出。平成26年12月定例会でも『多可町も「手話言語条例」を制定すべき」と議会で指摘をしていました手話言語条例を県下の他の町に先駆けて全員一致で可決し制定しました。

広げよう

この条例は、手話が言語であることを理解し、手話の広がりを実感することで、全ての住民がお互いの理解とつながりを深め、みんなが主役の町を目指すものです。住民には、手話の意義、基本理念を理解するように求め、事業者には、ろう者

おはよう  
こんにちは  
さようなら  
ありがとう

出典  
「わたしたちの手話 学習辞典Ⅰ」  
一般財団法人全日本ろうあ連盟発行

みんなが主役の

が利用しやすいサービス  
の提供、ろう者が働きや  
すい環境の整備を努力目  
標として掲げています。  
町は、それらを実現する  
ための総合施策を実施す  
ることになっています。

まちを目指せ

大山 由郎

お互いを理解し共生する社会を構築するために、手話が言語であることと実感することが大切ですよ。全ての住民が理解とつながりを深め、手話がろう者とうる者以外の人との懸け橋になる、みんなが主役のまちを目指すべきです。

――北はりま定住自立圏協定を一部見直し――

多可町は、平成22年10月6日に西脇市との間で「北はりま定住自立圏協定」を締結しています。これに加えて平成27年10月に加西市、加東市を中心市として設定した「北播磨広域定住自立圏」を締結しました。

消防力は強化される

**草別 義雄**

協定の一部を変更する説明の中に、多可消防署が無くなり出張所が多可町内に3カ所できるとのこと。北播磨の中で最北に位置する町ですが、協定は良いものですが、多可消防署が無くなるのには反対です。

## 八千代小スタート

平成28年4月に迫った八千代小学校開校に向けて関係する条例を改正しました。小学校の名称を多可町立八千代小学校に改めます。

**問** 閉校になる八千代北小学校も西小学校もそれぞれ体育館があり、スポ

ーックラブが使用して  
ますが、今後の使用はど  
うなりますか。

**【答】** 体育館などの使用は規則で定めていますので、当分の間は今まで通り使用できます。

ただ、仮事務所などとして使用する計画もありますので、今後検討していきます。

大人も利用しています — スポーツクラブ21 —

## 八千代区の2小学校 施設の存続が大事

草別 義雄

学校は地域にとって貴重な財産で、住民の心のよりどころとなる存在のものである。今のわれわれ行政に携わる者が学校の運営放棄、経営放棄するのは歴史に残る大きな事件だと思います。八千代北小学校、八千代西小学校の廃止に反対します。

閉校後も有効活用を

辻  
誠

八千代区の小学校の統廃合については、様々な意見があることは承知していますが、すでに学校の統廃合に向かって準備は進んでいます。この議案は統廃合の後、これまで同様学校施設を使うためにも必要な条例であります。

諸証明発行手数料

値上げします

昭和61年から諸証明発行手数料は200円でしたが、行政改革の一環で値上げをし300円とすることになりました。

**問** なぜ値上げする必要がありますか。

**答** 諸証明の発行にかかるコストを計算すると、9000円になります。近隣自治体並みに抑え、3000円にしました。

**問** 値上げで収入はいくら増えますか。

**答** 200万円程度です。

**公共料金の値上げには反対**

草別 義雄

手数料条例の一部改正に反対します。

理由は、消費税が増税と予定される中で、公共料金が高くなるうとしていくからです。

手数料など公共料金はさらに値下げをして住民サービスをすべきと思います。

督促手数料を

廃止します

28年度から住民税  
定資産税の徴収回数が変  
更になります。徴収金を  
シンプルにすれば、コン  
ビニ収納やクレジット収  
納などが可能になります  
納付環境の拡充を目指  
して、督促手数料を廃止  
することになりました。

**問** これまで督促手数料を払っていた人との公平性に問題はないのですか。

**答** 督促するための経費が不要になるので、問題はないと考えます。

**督促手数料の廃止に反対**

草別 義雄

督促手数料条例を廃止することに疑問を感じます。

最近に督促手数料を納めた人や、納めるべき人の取り扱いはどのようになるのですか。

行政の公平性を欠く都合のいい解釈としか思いません。



子どもたちの強い味方おひさまにここクリニック

**4月から病児保育開始**  
**病児保育事業開設準備補助金 200万円**  
 おひさまにここクリニックで平成28年4月から病児保育がスタートします。  
 病児保育とは、子どもが病気になる時に働いている保護者に代わって保育をすることです。病児にかかっている子どもに、保育士、看護師、医師などが保育と看護に取り組み、子どもの健康を守ります。

**水の安定供給に向けて水道事業、耐震管に布設替工事費 750万円**  
 糞尿地内の水道管を耐震管に交換します。今後、町内の水道管も順次交換していきます。

# 安全安心に向けて 更なる充実を



飯庁舎に装いを変える中央公民館

**自主防災組織率90%へ**  
**自主防災組織活動助成金 240万円**  
 自主防災組織を設置し、地域の絆を深め防災力の連携強化を目指します。現在8集落増えて、55集落で自主防災組織を設置しています。

**いよいよ新庁舎建設スタート**  
**中央公民館改修工事費 総額2100万円のうち今年度分800万円**  
 新庁舎建設に向け、税務課、住民課、生活安全課、会計課が中央公民館に移転するための、改修工事です。

**大規模集約化で強い農業へ**  
**農業振興費 機構集積協力金 1195万円**  
 我が国のTPP（環太平洋経済連携協定）参加に伴い、国内農業は大きな影響を受けると思われますが、影響を最小限に食い止めるためには、大規模・集約化を進めることで生産性を高め、攻めの農業への転換が必要です。

**松枯れを食い止めよう**  
**松くい虫伐倒駆除事業委託料 552万円**  
 牧野大池周辺で、松くい虫被害で枯れている松の伐倒駆除作業をします。



痛みが目立つ春蘭荘の屋根

**どうする春蘭荘**  
**春蘭荘修繕費200万円**  
 屋根、給水ポンプの修理です。  
 雨漏りの修理です。今回は緊急修繕で対応し、3年程度は持たせたいと思っています。  
 議会では「春蘭荘の基本的な工事も必要なのは」という意見や、「指定管理の在り方を含めて議論すべきだ」という意見も出しました。

## 12月補正予算

| 款      | 12月補正    | 補正後の額      |
|--------|----------|------------|
| 一般     |          |            |
| 総務費    | 1404万円   | 17億408万円   |
| 民生費    | 2244万円   | 29億8952万円  |
| 衛生費    | 107万円    | 8億4192万円   |
| 農林水産業費 | 1743万円   | 12億5709万円  |
| 商工費    | 150万円    | 2億1586万円   |
| 土木費    | 702万円    | 9億8193万円   |
| 教育費    | 446万円    | 16億1978万円  |
| 諸支出金   | 17万円     | 8668万円     |
| 歳出合計   | 6813万円   | 128億2388万円 |
| 特別会計   | 1億1376万円 | 73億445万円   |
| 公営企業会計 | 750万円    | 9億4150万円   |

\*予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。  
 補正後の額は特別会計全会計の合計です。

## 開校準備が進む八千代小学校

平成27年11月5日に第66回臨時会を開催し、平成28年4月に開校する八千代小学校の改修工事費243万4320円を増額し、2億6919万円

とする請負契約変更を全員賛成で可決しました。変更内容は、校舎外壁と屋内運動場外壁のクラック補修が主なものです。

## 第67回多可町議会定例会 賛否の公表（全員賛成の議案は除く）

| 番号     | 案 件 名                                        | 菅倉政芳 | 安田昇司 | 藤本英三 | 大山由郎 | 山口邦政 | 吉田政義 | 橋尾哲夫 | 日原茂樹 | 廣畑幸子 | 辻 誠一 | 草別義雄 | 市位裕文 | 清水俊博 | 河崎 一 |
|--------|----------------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 議案第80号 | 北はりま定住自立圏の形成に関する協定の一部変更                      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | —    |
| 議案第82号 | 多可町手数料条例の一部改正                                | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | —    |
| 議案第86号 | 督促手数料廃止に伴う関係条例の整理                            | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | —    |
| 議案第95号 | 多可町立小学校及び中学校条例及び多可町立小学校及び中学校施設の開放に関する条例の一部改正 | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | —    |

○印は賛成、×印は反対、欠印は欠席。河崎一議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。





大 山 由 郎 議員

問 大人の安全教育を徹底せよ  
答 安全対策に力を尽くす

大山

安全教育は子どもが主体となりますが、大人も共に学び両者が一緒に力を合わせ創造する共同作業です。子どもの安全を確保するためには、子どもを守る大人の心構えと役割をしっかりと自覚しなければなりません。

① 安全教育を進めるためには、大人同士の信頼関係が大切です。見守り活動の中で、信頼関係の構築はできていますか。

② 子どもを守るための大人の役割は、子どもの教育的サポートをすると共に、危険な場所への事前対応が必要です。

③ 安全教育は学校での教育だけでなく、家庭教育が中心となって、地域などが支えるべきです。

④ 安全教育は、子どもだけが学ぶのではなく、保護者・地域の人々・教職員など、大人も共に学ぶものです。また、危険に

対し有効な手段や判断を、選択する目を養うこ

とも大切です。家庭での緊急時の備えを、住民にどのように伝えていきますか。

教育長

① 地域の見守り隊・校長・警察との情報交換会を開催し、地域ぐるみで安全対策を

策の構築に努めています。大人同士の信頼関係は、できていると思います。

② 学校では、PTAと一緒に、危険防止、事故防止のために危険箇所の点検をしています。また、地域安全マップを



住民パワーでみんな安心

作成したり、地域の皆さんの協力で、交通安全教室を実施しています。さらに、すべての教育活動を通じて、危険を回避する意識の醸成を進めていきます。

③ 子どもの安全教育について、学校広報紙、学級だよりなどに掲載したり、PTAの各種会合で情報を提供したりして、保護者の安全教育への理解を深めています。また、青少年健全育成大会などを通じて、地域や家庭が一体となった安全教育、家庭教育を推進しています。

④ 犯罪や事故のない明るく安全な地域社会を築くために、地域住民の連帯意識の高揚や、関係機関との連携を目的とし、毎年「安全安心な暮らしを守る住民大会」を開催して、地域社会が一体となって安全対策、防犯体制の強化に力を尽くします。

こんなんどない  
これどうなってるの



12月定例会での一般質問は、12月17日と18日の2日間にわたって8人の議員が行政全般について質問しました。

※内容は次ページからですが、紙面の都合上カットしている質問があります。

全文は [多可町議会](#)

[検索](#)



| 質問議員    | 質 問 要 旨            | 掲載ページ |
|---------|--------------------|-------|
| 大山 由 郎  | 大人の安全教育を徹底せよ       | 9     |
| 廣 畑 幸 子 | ガルテン体育館の安全を確保せよ    | 10    |
|         | 旧みなみ保育所の有効活用を      |       |
| 山 口 邦 政 | 早急に公契約条例の制定を       | 11    |
|         | 町独自の婚姻・出生届作成を      |       |
| 橋 尾 哲 夫 | 八千代北・西小学校の跡地活用は    | 12    |
|         | 播州織をオリンピックの制服に     |       |
|         | 不服申立機関設置と審理員選任を    | 13    |
| 日 原 茂 樹 | 防災教育の取り組みの充実を      |       |
|         | RESASを地方創生に活かせ     | 14    |
| 笹 倉 政 芳 | 多可町創生は安全・安心から      |       |
| 市 位 裕 文 | 給食センターの民間委託に疑問     | 15    |
| 辻 誠 一   | 高齢者の雇用の場をつくれ       | 16    |
|         | 庁舎建設は地元業者の手で       |       |
|         | リバースモーゲージの導入を（末掲載） |       |



廣畑 幸子 議員

## 問 ガルテン体育館の安全を確保せよ

答 工事計画を進めている



“待ったなし” ガルテン八千代体育館

**廣畑** ガルテン八千代体育館の屋根が、赤く錆び住民の人たちが不安に思われています。  
この体育館は防災マップにあるように、風水害時など、もしもの時の避難所である大切な施設です。このまま放置して、錆がどんどん進み、穴が空いて雨漏りがしたり、

大雨や台風などで、屋根が落ちてしまえば大変なことになります。  
町の財政が厳しい中、くには工事に掛かれないかもしれないと思いますが、放置して良いとは思いません。今後の計画は、

形成される、スポーツ、レクリエーションゾーンに欠くことのできない施設です。  
また地域防災計画でも指定避難場所という役割も大きい施設です。今から進めていく健康保養地事業でも、一定の役割があると考えています。  
屋根の状況は、経年劣化により塗装が剥がれ、なおかつ一部腐食も進んでおり、修繕が必要な状況になっていきます。  
28年度で対応するよう、工事内容などの検討を始めています。

また、運動場は、荒れ地と思える状態の時も多くありました。今は草刈りにも気をつけてもらっているようですが、近所の人たちからしますと、防犯上不安を感じている方も少なからずいらっしゃいます。今後の計画は、

### 手順を踏んで進める

**町長** 旧みなみ保育所は、役場建て替え時の倉庫として予定していました。その後、仮庁舎として中央公民館、旧中町幼稚園、そして本庁として八千代北小学校が使えることになったため、防災行政無線のデジタル化工事の現場事務所として、平成29年3月まで施工業者にお貸ししています。

その後は、まず町の施設として検討、その次に地元集落の意向確認。そして、公募などにより民間活用へと手順を進めていきます。

### 旧みなみ保育所の有効活用を

**廣畑** 旧みなみ保育所は、初めは新庁舎建設時に書類や物を置く倉庫として使うと聞いていました。その後倉庫としては使わないとも聞きしました。建物というのは使わなくなり、風が通らないと痛みやすいものです。

**山口** 公契約条例とは、公共工事や業務請負委託におけるダンピング受注や、それに伴う労働条件の劣悪化、事業者の廃業、非正規労働者の増大などを防止するものです。

住民の福祉の増進につながる公共サービスの請負の現場での雇用の劣化を断ち切らなければなりません。町が発注する事業の下で働く従業員の方々の多くは多可町の住民です。

近隣自治体でも昨年の3月の三木市に続き加西市、加東市でも制定されています。多可町でも条例制定をすべきです。

### 副町長

現在は、契約段階で最低制限価格制度や低入札価格調査制度、総合評価落札制度を採用して対応しています。

また、入札契約のしおりの中で下請け契約の適正化や雇用・労働条件の

改善を定めています。条例化は引き続き研究していきます。  
**山口** 最低制限価格は、現実に個々の労働者や一人親方に支払われる報酬は、歯止めがかかっていないのではないですか。

**副町長** 最低賃金法などの順守を前提として、労使が自主的に決定するのが原則と考えています。  
**山口** 本年4月に浜松市の給食センター調理業務委託で、前年より低価格で落札した業者が、「調理員が集まらない」との理由で辞退し、配食がで

きない事態となりました。このようなことにならないためにも条例は必要と考えます。

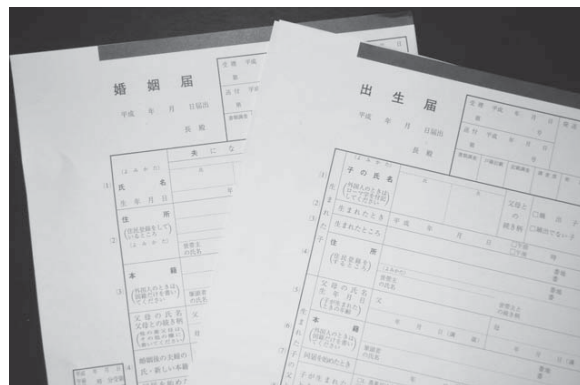
### 町独自の婚姻・出生届作成を

**山口** 婚姻届・出生届を町独自のデザインにし、杉原紙を使った証明書や記念品を渡し、祝福する取り組みを実施してはどうですか。

### 経費が伴わない形で検討する

**町長** 届は経費を増やさずに、祝福の気持ちや伝わる手法を検討します。

杉原紙を使った祝福方法はすでに検討しています。



おしゃれな届出用紙に

## 問 早急に公契約条例の制定を

答 必要性を理解しており検討する

山口 邦 政 議員





日 原 茂 樹 議員

## 問 防災教育の取り組みの充実を 答 「明日に生きる」を活用する

**日原** 阪神・淡路大震災や、東日本大震災の教訓から、災害から身を守り、地域の安全を保つ手段を学ぶ防災教育に関心が集まっています。小学校では、理科で地震、社会で消防署の見学、体育でけがの防止などを取り上げていますが、各教科で学ぶ内容に関連づけ、災害から命を守る力に発展させている学校は多くありません。子どもたちが正確な科学的知見に基づいて、危険を予測し、率先して避難する姿勢を教えることが必要です。防災教育は、地域防災の担い手育成にもつながります。次々と大災害が起こる今、防災教育の徹底が必要です。小中学校における防災教育の現状と今後の取り組みを聞きます。

**日原** 県が作成した「明日に生きる」を活用しながら、「自分の命は自分で守る」を育んでいます。また、消防署の協力のもとに、火災、地震、風水害、特に水害を想定した避難訓練もしています。1月17日の前後には、全ての学校園で、地震を想定した避難訓練、防災集会をしています。また、地域と連携した防災訓練を、地元の消防団と、中学生の交流をもとにしたスクラムハート事業を実施しています。今後は、消防署、消防団、PTAや、地域と連携をした防災訓練を実施し、学校の防災体制の一層の充実に努めます。

### REASASを 地方創生に活かす

自分の命は自分で守る  
— 中町北小学校 —

**町長** 多可町創生総合戦略の中で、人口ビジョンを作成するにREASASを活用するシステムです。最大の特徴は、地域の現状や課題、将来像について官民のビッグデータを分かりやすく可視化しています。今後、多可町創生総合戦略の中でどのように活用していくのですか。

### 創生総合戦略の 中で活用

※Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善する。



橋 尾 哲 夫 議員

## 問 八千代北・西小学校の跡地活用は 答 北小は仮庁舎、西小は民間公募に

**町長** 学校跡地活用は、庁内検討委員会でも検討しています。両小学校敷地の一部借地の購入は今のところ考えていません。西小学校の活用は、12月中旬に地権者や区長のご理解がいただければ、来年のできるだけ早い時期に民間公募する予定です。北小学校は仮庁舎として使用しますので、活用策は少し先になります。

**播州織を  
オリンピックの制服に** 地方創生の一貫として、播州織をオリンピックの制服に使用要請してはどうですか。5年後に東京オリンピック・パラリンピック大会が日本で開催されます。町は業界と連携し、県や国などに働きかけ播州織をPRすべきです。

世界に発信しよう播州織  
— ふるさと産業展 —

**播州織を  
積極的に売り込む** 播州織の東京オリンピック選手団などの制服への採用は、今後とも東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の情報収集に努めます。また、北播磨地場産業開発機構を通じ、業界と足並みをそろえ、播州織の良さを積極的にPRしていきます。

**不服申立機関設置と  
審理員選任を** 橋尾 平成26年6月13日に行政審査法が公布され、地方公共団体に対して、不服申立機関等の設置、審理員の任命が義務付けられました。第三者機関委員と審理員を選任する時は、専門家である税理士などを登用すべきです。

### 平成28年4月から 設置する

**総務課長** 法改正により平成28年4月から不服申立機関等を設置することになります。審理員は、常勤の職員から指名します。第三者機関の委員は、弁護士を含め5人程度を想定しており、税理士など専門分野に詳しい方の選定も検討します。



市 位 裕 文 議員

## 問 給食センターの民間委託に疑問 答 検討委員会で検討中

**市 位** 学校給食センターの民間委託に至る経過を再度聞かせてください。

**3**センターを統合して平成25年に学校給食センターが完成し、チップボイラーの導入、パルス方式（※）の導入など最新設備で運営が始まりました。騒音問題で数年を費やしましたが、今解決したばかりです。内からの不満があるとか配食に問題があるとかであれば大変ですが、給食センターは順調に運営されています。

民間委託になれば経費も2割増になるとか。まるで指定管理施設が増えると感じます。今は職員が丸となり安全安心な給食に取り組むべき時期ではないですか。

**教 育 長** 委託に決定したのではなく検討中です。

学校給食センターは、平成25年4月から業務を開始して調理員も18人に

なりました。3年が経過し非常においしい給食が提供できるようになったところです。しかし現在、調理員は正職員2人、嘱託職員15人で、1人不足しています。

今後は学校給食センターの運営にかかる検討委員会の答申を受け最終決定します。

**市 位** 正職員2人、嘱託職員15人の体制ですが、安全安心の給食は配食できていますね。調理員としては1人減の状況ですので、それを解決すれば安定した給食ができるのではないですか。

**教 育 長** 26年度に7人、27年度に3人の退職があり、随時募集してきましたが、調理員を確保するのに大変苦労しています。給食が提供できない事態を心配しています。

**市 位** 検討委員会を傍聴しますと、委託ありきの審議に見えました。ま



おいしい給食づくりに頑張っています — 学校給食センター —

た、経費の2割アップについてはどう考えますか。

**教 育 長** 経費は2割程アップしますが、安定ということを考えて必要だと考えます。

※作業室は、壁やカウンターで仕切り作業の流れを一方方向にして交差汚染を防止する方式。



笹 倉 政 芳 議員

## 問 多可町創生は安全・安心から 答 災害に強い町を目指す

**笹 倉** 多可町創生を希望の持てる夢のあるものとするためにも、安全・安心な地域の将来像を住民に分かりやすく示し、あらゆる機会を通じて広く発信することで、安全・安心を実感してもらえることが必要です。

県では従来の土砂災害警戒区域イエローゾーンに加えて、土砂災害特別警戒区域レッドゾーンの指定が始まっています。

多可町でも特別警戒区域の指定作業が進められています。特別警戒区域に指定されれば、多可町創生の枠組みの中でも特に自然の豊かさを前面に打ち出し、人口減少に歯止めをかける移住者の促進には逆方向になります。

砂防えん堤などハード対策事業の条件を満たすことができない場合、結果として地域の安全・安心は確保できないことになります。

例えば田舎の原風景を

とどめている地域で、急傾斜な地形に民家がある所が指定された場合、町としてどう対処しますか。

**町 長** 土砂災害から人命や財産を守るため、砂防えん堤工事



命を守る砂防えん堤 — 熊野部地区 —

などのハード対策とあわせて、危険性のある区域を明らかにします。その中で警戒、避難体制の整備や危険箇所への新規住宅の立地抑制など、ソフト対策を充実していくこ

とが重要です。

多可町では、平成25年9月から特別警戒区域の調査が始まり、これまでに30カ所が指定されていて、国からは32年度までに調査を完了するように指導されています。

特別警戒区域に指定されると建築確認申請が必要となり、土砂災害に耐える強度を有することが義務づけられ、人命や財産を守るために、より厳しい条件が付加されます。ハード面はもちろん、災害に強い、安心して住み続けられるまちを目指して、地域防災力を強化するため、防災マップの周知徹底など各種ソフト面にも引き続き積極的に取り組んでいきます。

**教 育 長** 今後、特別警戒区域の調査は加速していきます。県から具体的な調査箇所が示されたら、区長はじめ住民の皆さんに説明します。





副議長 清水俊博



議長 河崎 一

## 決意を新たに 後半スタート



### 総務文教常任委員会

委員長 日原 茂樹  
副委員長 吉田 政義  
委員 山口 邦政  
橋尾 邦政  
廣畑 幸子  
草別 義雄  
市位 裕文

### 議会運営委員会

委員長 山口 邦政  
副委員長 藤本 英三  
委員 日原 茂樹  
廣畑 幸子  
菅倉 政芳

### 生活環境常任委員会

委員長 菅倉 政芳  
副委員長 辻 誠一  
委員 安田 昇司  
藤本 英三  
大山 由郎  
清水 俊博

### 議会広報 編集特別委員会

委員長 廣畑 幸子  
副委員長 市位 裕文  
委員 菅倉 政芳  
大山 由郎  
日原 茂樹  
辻 誠一



### 公共施設等計画に 関する特別委員会

委員長 日原 茂樹  
副委員長 菅倉 政芳  
議長を除く13人

### 議会選出監査委員

大山 由郎

### 議会選出の 各組合議会議員

◎播磨内陸医療事業組合 河崎 一  
◎西脇多可行政事務組合 河崎 一  
◎北播磨清掃事務組合 辻 誠一  
◎北はりま消防組合 河崎 一  
◎水上新井衛生事務組合 菅倉 政芳  
◎水上新井衛生事務組合 藤本 英三

### 次回定例会の日程

平成28年3月3日、  
29日(予定)  
請願の受付  
平成28年2月17日まで

## 問 高齢者の雇用の場をつくれ 答 まずは民間での取り組みを



辻 誠一 議員

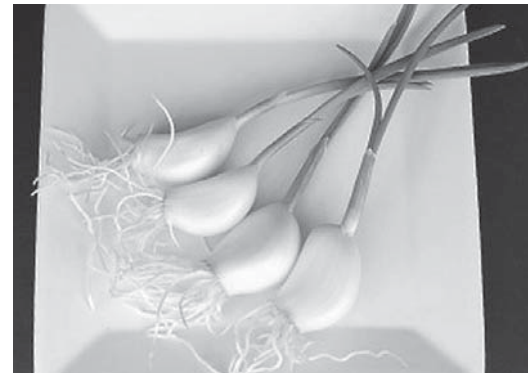
**辻** 年金をはじめ高齢者の社会保障はどんな切り縮められ続けている。そのため食費を切り詰めたり、病気になるまで医者にかかるのをためらったり、他人とのつき合いができなくなったりする高齢者が増えつつあります。

そこで、町として高齢者の雇用の創出に取り組むべきでは。

現在、ニンニクの産地を中心に、発芽ニンニクの製造販売が盛んになってきています。

この発芽ニンニクの製造販売は大きな投資を必要とせず、農家所得の向上だけにとどまらず、障害をお持ちの人や高齢者の雇用を生み出しているのが特徴です。

多可町もニンニクの生産に力を入れています。



発芽ニンニクにはいろいろな可能性が

農林業公社を活用し、発芽ニンニクの製造販売にも取り組み、高齢者の雇用の場をつくってはどうか。

### 町長

は、発芽ニンニクは、関西圏では認識が薄く、あまり知られてはいないようです。公社を活用しての開発支援ですが、まずは個人での取り組みを先行させて、

### 庁舎建設は 地元業者の手で

JAなど関係機関とその動向を見極めることが一番良いと思います。将来性がありそうなら、農業振興の一つの柱として支援します。

**辻** 新庁舎の建設事業は、多可町にとってかつてない規模の建設工事

になります。

町内には建築や建設の分野で、全然改善の兆しが見えない景気の中にあっても、しっかりと技術を磨き、技術の継承のために歯を食いしばって頑張っておられる職人さんたちがたくさんおられます。

可能な限り最大限、地元業者が工事に参加してこそ多可町民みんなの役場になります。法の許す限界ぎりぎりの工夫が必要ですよ。

### 地元業者が参加 できるよう検討する

### 防災監

これまでの大規模な事業は、共同企業体での入札参加や地域の貢献度を加味した入札制度を採用しました。可能な限り、地元の業者が工事に参加できるように検討します。

# 子どもたちに 安全安心な給食を

総務文教常任委員会

## 給食センター 民間委託を視察

平成27年10月30日に、丹波市へ学校給食の民間委託についての視察研修をしました。

多可町でも「学校給食センター運営にかかる検討委員会」で運営方法の検討がされており、本年度中に答申をまとめる方向のようです。

議会でも民間委託の是非の議論が必要となってきましたので、先進地の視察をしました。

丹波市の学校給食はセンターでの共同調理場が4施設、学校内での単独調理が6施設（山南町）で実施されています。24年度から柏原・氷上と春日の給食センターの2カ所で調理業務が民間委託されています。民間委託に至った経過は、市の行政改革の中で施設の統廃合や人員管理の問題が浮

上し、一部の施設が民間委託となりました。

初年度の24年度の入札はプロポーザル方式で入札し、8社応札し業者を3年契約で決定しました。東京に本社がある業者ですが、学校給食実績があり信頼できる業者選定となりました。

給食の品質管理は、食材の購入、献立作成、検食などこれまで栄養教諭や施設長が担っていた業務は、民間委託にせずこれまで通り実施しています。

委託業者は、安全衛生管理に民間のノウハウを駆使し、確実な履行に努めています。調理員が学校を訪れ、児童生徒とのふれあいや行事参加もしています。

また、委託後の配食校を対象にアンケート調査を実施し、委託業者との定例会では結果の検証などをしていますと説明を



受けました。

1年目は新規の人材もあり混乱しましたが、2年目以降は順調に運営できているとのことでした。丹波市の視察を終えて、実績があり信頼できる業者に発注できれば安心して任せられると感じました。ただ、そのような業者ばかりではないので業者選定の難しさを感じま

した。今後、多可町の学校給食が安全で安心して配食できるか、どのような方法がよいのか住民の皆さんの意見を聴きながら、十分な議論を進めていきます。



## 3年連続で受賞 兵庫県町議会広報紙コンクール

### 読んでみたくなる広報誌を目指して

議会広報誌「議会だより第38号」（平成27年5月1日発行）が、兵庫県町議会議長会主催の第36回町議会広報紙コンクールで、「優秀賞」を受賞し、平成27年11月18日に開かれた議員研究会で表彰されました。

議会広報編集特別委員会で本会議が終わると、委員が原稿作成、写真撮影、レイアウト作業にと、連日それぞれの分野に分かれて、より多くの時間をかけて編集作業に追われています。

委員会では、一人でも多くの住民の皆さんに「議会だより」を読んでもいただけるよう、①住民目線で読みやすい

内容

②読んでみたくなる紙面  
③議会だよりにしかない情報の掲載  
④「伝える議会だより」から「伝わる議会だより」へ

を編集の基本理念とし、より深く議会活動を理解していただけるよう編集に取り組んでいます。今回、このことを高く評価していただいたと考えます。

今後、住民の皆さんに親しまれる紙面づくりを心がけていきますので、引き続き、「多可町議会だより」を愛読くださいますよう、よろしくお願ひします。

### 〈議会の活動報告〉

#### 10月

- 1日 西脇市制10周年記念式典
- 2日 兵庫県町議会議長会 正副会長会議  
滋賀県甲良町議会視察来町  
西脇多可行政事務組合審査  
第29回少年婦人防火祭「防火のつどい」  
キッズランド運動会
- 4日 西脇多可シニアバー人材センター設立30周年記念式典  
佐用町合併10周年記念式典
- 5日 北播磨広域定住自立圏形成協定調印式  
議会広報編集特別委員会
- 6日 議会広報編集特別委員会
- 7日 町村監査委員全国研修会
- 8日 町村監査委員全国研修会  
議会広報編集特別委員会
- 9日 兵庫県地方議会議長会 評議員会  
兵庫県地方議会議長会
- 14日 長野県豊田町議会視察来町  
議会広報編集特別委員会
- 15日 議会広報編集特別委員会
- 16日 北播磨子ども発達支援センター事務組合わが町協議会定例会
- 18日 第3次地域福祉計画策定委員会  
議会広報編集特別委員会
- 19日 第10回多可町ふるさとづくり実行委員会
- 20日 播磨内陸農務事業組合議会定例会
- 22日 北はりま消防組合議会定例会
- 23日 北播磨経歴話会
- 24日 多可町障害者スポーツ大会  
新温泉町合併10周年記念式典  
香美町合併10周年記念式典  
次瀬市市制施行10周年記念式典
- 26日 例月監査  
防衛協会総会
- 27日 生活環境常任委員会  
香美市田代町合併12周年町合併60周年記念式典
- 28日 西脇多可行政事務組合農業共済事業運営協議会
- 29日 市町正副議長研修会
- 30日 議員全員協議会

#### 11月

- 1日 第10回多可町ふるさと産業展  
丹波市制施行10周年記念式典
- 2日 宮城県村田町姉妹都市協定調印式  
多可町合併10周年記念式典
- 3日 監査委員研修会
- 4日 第66回多可町議会臨時会
- 5日 議員全員協議会
- 6日 全議員研修会
- 7日 氷上多可衛生事務組合議会定例会
- 8日 多可高等学校創立40周年記念式典  
神河町誕生10周年記念式典
- 9日 古墳まつり  
生活環境常任委員会  
県政要望
- 10日 北播磨子ども発達支援センターわが町協議会  
北はりま消防組合監査  
兵庫県議会視察来町  
第59回議長全国大会
- 11日 第59回議長全国大会
- 12日 JIAM研修
- 13日 JIAM研修
- 16日 総務文教常任委員会
- 17日 社会教育委員会
- 18日 議員研究会
- 19日 議会運営委員会  
公共施設設計画に関する特別委員会  
男女共同参画推進計画検討委員会  
月例監査  
町営住宅入居者審査会
- 20日 町営住宅入居者審査会  
多可町技能功労者・優良従業員表彰式
- 24日 北播磨経歴話会
- 25日 西脇市太陽光発電竣工式  
西脇多可行政事務組合議会  
多可町消防整備審議会

- 26日 平和祈念式典  
北播磨清掃事務組合議会  
隣保館運営委員会  
町営住宅入居者決定抽選会
- 27日 婦人会・消費者協会「女性のつどい」
- 29日 議会運営委員会
- 30日 議員全員協議会

#### 12月

- 1日 キッズランドかみ運営委員会
- 3日 第67回多可町議会定例会
- 4日 予算決算特別委員会
- 5日 西脇多可の安全安心な暮らしを守る住民大会  
道の駅「山田緑苑」のまち・多可」登録証伝達式
- 6日 総務文教常任委員会
- 7日 議会運営委員会
- 8日 予算決算特別委員会  
議員全員協議会  
議会運営委員会
- 9日 山の神祭典
- 10日 議員全員協議会  
第67回多可町議会定例会  
議会運営委員会  
第3次地域福祉計画策定委員会  
多可町民の集い
- 11日 生活環境常任委員会
- 14日 社会福祉協議会理事会
- 15日 社会福祉協議会評議員会
- 17日 第67回多可町議会定例会
- 18日 第67回多可町議会定例会  
例月監査
- 21日 地域農業再生協議会
- 22日 予算決算特別委員会  
議会運営委員会  
議員全員協議会
- 25日 第67回多可町議会定例会
- 28日 氷上多可衛生事務組合議会